

リポートニュース

令和7年5月号 NO.276

リポートパーツの同業他社への販売は、一般的に業界ネットワークシステムを介し流通をおこなっています。一方でネットワークが繋がる以前から取引が続く業者さんの中には、フロントに直接連絡を頂く方法で販売が継続されています。これは入荷直後の新鮮な在庫を画像添付無しで当社の品質基準を信頼して購入されているケースです。今日のネットシステムは、フロントがパソコン操作ひとつでお客様のニーズに合ったパーツ類を探ることができる環境構築が進められていますが、商品アイテムがネットワークに公開する前のタイムラグをうまく活用する事で、さらに納品率が上がるケースもあります。フロントがネット情報に注視するだけでなく、生産会社とのコミュニケーションを大切にすることも学んでほしいものです。

豆知識 トヨタ ルミー M900(2WD)、M910(4WD) フードモールの年式による相違点

前期 H28.11~R2.9	全体がメッキ仕上
後期 R2.9~	一部がメッキ仕上



前期



後期

豆知識 スズキ スイフト ZC83(2WD)、ZD83(4WD)、ZC53(2WD、HV)、ZD53(4WD、HV)、スイフトスポーツ ZC33 年式によるスタンダード系とスポーツ系の相違点

スタンダード系	H29.1~R5.12	レンズ No : 220-59360
スポーツ系	R29.9~	レンズ No : 220-59363

※見た目の形状は同一ですので、レンズ番号での判別が有効です。



ZC系テール



スタンダード系



スポーツ系

豆知識 ホンダ ヴェゼル RV3(2WD、ガソリン)、RV4(4WD、ガソリン)、RV5(2WD、e:HV)、RV6(4WD、e:HV) R3.4~、テールのグレードによる相違点

グレード : G・X・Z	上面が赤レンズ、下面は黒レンズ	※形状は同一でレンズ面の色の違いのみです
グレード : PLaY	全体が黒レンズ	



テール : G・X・Z



テール : PLaY

「ペダル踏み間違い時の加速制御装置」2028年9月より義務付け

国土交通省は、2028年9月から国産新型乗用車を対象に「ペダル踏み間違い時の加速制御装置 (ACPE)」の搭載を義務付けることを決定しました。ACPEの急発進抑制に関する要件は「障害物の手前1mおよび1.5mに停止状態でアクセルをフルストロークまで踏み込んだ場合に①障害物に衝突しないこと、②障害物と衝突時の速度が時速8kmを超えず、障害物がない状態に比べ30%以上、速度が低下していることのみを求めます。このほか、ドライバーへの警報に関する要件として「視覚情報が必須」などとした。3年後では遅い気がします。さらなる犠牲者が出ないことを祈るばかりです。



NGP生産部門1位(出荷点数)に輝いた事業者のメッセージ

「何事も楽しくなるまでやったら勝ち！」 始めたばかりは上手にいかなくても、続けるうちに少しずつ慣れ、やがて楽しさを感じられるようになります。そして成長を実感し、どんどん楽しくなり、気付けば一流を目指したくなる。その過程が、好きなことを仕事にする幸せへとつながります。「楽しく仕事をする」と言うことを大事に、自分たちも楽しみながら、お客様にも笑顔になってもらえるような商品をこれからもお届けしていきます。

R6年度クレーム分析報告 R6.3~R7.2

パーツ	R6.3~R7.2	前年度
バンパー	0.09	0.05
フード	0.00	0.06
フェンダー	0.02	0.00
ライト	0.24	0.23
ドア・Rゲート	0.05	0.00

考察：钣金ものは、画像付きの情報公開が充実した結果、事前にコアの状況を把握できることでクレーム発生が低減できたものと理解しています。合わせが必要になるコアに対しては、現状のままで出荷、現車合わせをお願いする販売方法を選択しました。その他のパーツに於いても、国内販売の品質基準外に該当するコアに対しては、手間をかけて加修せず「現状出し」をお願いし、低価格のコア販売に努めました。こうした販売形態の多様性がクレーム低減につながったものと分析しています。

カイゼン ライト課 検査班より

H28.7から始まった入荷検品時の全数量おこなっていたテールのLED点灯チェックは、直近の過去5年間で総数量20,429点のうち不良数は27点、不良率0.13%でした。点灯不良の内訳は、低年式の特定車種に集中していました。

改善前：低年式の特定車種の規制強化を図った結果、今年度H6年4~11月では、2,606点のうち不良品率は0件でした。

改善後：今後は、ネット販売用に選別されたアイテムのみ点灯チェックをする。また、新型車種についても不定期間一定数量のチェックを行うことにした。

効果：空いた時間を他の検品時間に充てることで、全体のクレーム率低減につながった。



ライト課コンプレッサー2台 更新



生産部で一番エアーを使うライト課では、猛暑に見舞われる夏はコンプレッサーも疲労がたまるようで時々出力が低下するアクシデントが発生していました。このまま使い続けると作業に支障をきたす恐れがあるので、お買い切ってコンプレッサーを2台を替えました。新型はエコタイプで年間20万円の電気代節約になるとの事ですが、とにかく猛暑がつづく長い夏を乗り越えるために万全な準備を整えました。

新入社員 井出冬馬君！ 钣金課配属決定！

高校在学中、当社で短期アルバイトをした縁で、めでたくこの春入社しました。小学校3年生から始めたサッカーは、家族の応援もあって中学、高校と続けたファンタジスタです。今後は高校の監督が兼任するクラブチームに参加する予定。身長184cm、体重86kgと堂々たる体格のため、愛車を購入する時は、迷いなくランクルに決めています。サッカーを通して学んだ「やり遂げる達成の喜び」を今度は仕事につづけたいと考えている。「技術習得までに地味な努力が必要な钣金作業に敢えて挑戦する」と力強いメッセージをもらいました。



フルマラソン 5時間16分27秒で完走！

3月16日(日)に開催された「さいたまマラソン大会」、13000人がエントリーしました。フルマラソン部門に参加した当社の労務事務専門職の中村さん、5時間16分27秒で見事完走を果たしました。完走は前回に続き2回目の快挙です！

コース沿いに協賛スポンサーから用意される「さいたま特産品：彩果の宝石、伊藤パン、千石饅頭、ウナギ」等々を食べられるのもこの大会の魅力の一つだそうです。今回「ウナギ」は通過順位が遅くて品切れになってしまったので、来年は順位を上げて是非試食したいと抱負を語っていました。

首都圏に大雪！

春のお彼岸の中日にあたる春分の日の前日、朝の通勤時間帯に雨からみぞれ交じりの雪に変わり、大騒ぎ！首都圏を走るクルマの大半は冬タイヤを装着していないため、シャーベット状になった路面での交通事故が多発、首都高速道路も最徐行で走行する車両で大混乱となりました。当社前の122号線でも大渋滞となり、雪が雨にかわるAM10:00過ぎまで車両の列が続きました。お昼前には雨もあがり、いつもの日常に戻りました。

